

天皇杯 第32回都道府県対抗男子駅伝競走大会
皇后杯 第45回都道府県対抗女子駅伝競走大会
選手選考要項(案)

(一財)福井陸上競技協会 強化委員会

○男子駅伝出場条件

(1) 出場資格

- ① 競技者は、日本陸上競技連盟の2026年度登録者で、2013年4月1日以前に生まれた日本国籍を有する男子競技者であること。但し、在留外国人競技者のうち日本で生まれ、引き続き現在も日本国内に生活の拠点を有する者は出場できる。
- ② 社会人・学生競技者は、「ふるさと制度」において出身中学校・高等学校所在地の都道府県から、当該年の登録にかかわらず、特別に出場することができる。なお、出身中学校と出身高等学校県が異なる場合は、出身中学校もしくは出身高等学校のどちらの所在地都道府県からも出場することができる。

(2) チーム編成

- ① チームは監督1名、コーチ2名、競技者10名の合計13名とする。
- ② 競技者にはジュニアA 3名以上、ジュニアB 2名以上が含まれること。
 - ジュニアAとは2008年4月2日～2011年4月1日に生まれた競技者をいう。
 - ジュニアBとは2011年4月2日～2013年4月1日に生まれた競技者をいう。
 - ※中学1年生は出場できない。
 - ※ジュニアAおよびBの競技者は保護者の出場承諾書を必要とする。

(3) 競技規定

第2・6区はジュニアB競技者を、第1・4・5区はジュニアA競技者を、第3・7区は社会人(大学生を含む競技者を起用することとする。また、ふるさと競技者は1区間以内とする。

○女子駅伝出場条件

(1) 出場資格

- ① 競技者は、日本陸上競技連盟の2026年度登録者で、2013年4月1日以前に生まれた日本国籍を有する女子競技者であること。ただし、外国籍者のうち日本で生まれ育った者で、引き続き現在も日本国内に生活の拠点を有する者はこの限りではない。
- ② 社会人・学生競技者は、「ふるさと制度」において出身中学校・高等学校所在地の都道府県から、当該年の登録にかかわらず、特別に出場することができる。なお、出身中学校と出身高等学校県が異なる場合は、出身中学校もしくは出身高等学校のどちらの所在地都道府県からも出場することができる。(これを「ふるさと競技者」と呼ぶ)

(2) チーム編成

- ① チームは監督1名、コーチ2名、競技者13名の合計16名とする。
- ② 競技者にはジュニアA 4名以上、ジュニアB 3名以上が含まれること。
 - ジュニアAとは2008年4月2日～2011年4月1日に生まれた競技者をいう。
 - ジュニアBとは2011年4月2日～2013年4月1日に生まれた競技者をいう。
 - ※中学1年生は出場できない。
 - ※ジュニアA・Bの競技者は保護者の出場承諾書を必要とする。

(3) 競技規定

競技者の起用については、第3・8区にジュニアB競技者を、その他の区間にジュニアA競技者を最低3名起用すること。また、「ふるさと競技者」は2区間以内とする。

○男女の区間配置

| 男子 | | 女子 | |
|----------|-----|------------|------------|
| 1区7.0km | 高校生 | 1区6.0 km | 一般・高校生 |
| 2区3.0km | 中学生 | 2区4.0 km | 一般・高校生 |
| 3区8.5km | 一般 | 3区3.0 km | 中学生 |
| 4区5.0km | 高校生 | 4区4.0 km | 一般・高校生 |
| 5区8.5km | 高校生 | 5区4.1075km | 一般・高校生 |
| 6区3.0km | 中学生 | 6区4.0875km | 一般・高校生 |
| 7区13.0km | 一般 | 7区4.0km | 一般・高校生 |
| 補欠 | 中学生 | 8区3.0km | 中学生 |
| 補欠 | 高校生 | 9区10.0km | 一般・高校生 |
| 補欠 | 一般 | 補欠 | 中学生 |
| | | 補欠 | 高校生 |
| | | 補欠 | 一般・高校生・中学生 |
| | | 補欠 | 一般・高校生 |

【男子】注1)区間により区分が決められている。補欠も各区分より1名ずつ選出。

【女子】注1)中学生は区間(3区と8区)が決められている。補欠も1~2名選出(育成も考えて)。

注2)高校生は最低3名の起用が決められている。補欠も最低1名選出。

注3)残り4名は一般・高校生から起用して正式オーダーを決定する。

3 選考基準記録(2026.4.1 ~ 2026.11.8 ※記録はトラックの公認記録とする。)

| | | | | | |
|-------|-------|----------|-------|-------|----------|
| ◎中学男子 | 3000m | 8'50"00 | ◎高校男子 | 5000m | 14'20"00 |
| ◎中学女子 | 3000m | 10'00"00 | ◎高校女子 | 3000m | 9'40"00 |
| | 1500m | 4'40"00 | ◎一般男女 | 委員会裁量 | |

4 選手選考条件(上から優先順位の高い条件となる。)

- ① 選考基準記録を突破した選手は内定とする。
- ② 突破した選手が複数いる場合や選考基準記録突破者が規定人数に満たない場合は、公認記録を最優先して選考する。
- ③ 各種駅伝大会の結果も考慮するが、選考基準記録の有効期間内に開催された大会に限る。
- ④ 本大会までの練習、合宿、本大会の選手選考については、全てスタッフに一任する。

以上の選手選考条件をもとに、代表・強化選手の原案を駅伝強化委員会で作成する。(一財)福井陸上競技協会理事会にて正式決定後に、所属長と本人宛に通知する。辞退する者は速やかに申し出ること。

5 確認事項

- ① 内定後は、都道府県駅伝大会を最優先大会とし、本大会に向けてしっかり調整すること。
- ② 県内の選手は、駅伝強化委員会が主催する練習会や合宿に必ず参加すること。参加しない場合は、内定を取り消す場合もある。
- ③ 本大会までに怪我や体調不良等により競技力を発揮できない事態が生じた場合は、内定を取り消す場合もある。
- ④ 選考基準記録の有効期間は、2026年4月1日(火)から11月8日(日)までとする。

6 選手決定後の強化練習会や強化合宿について

- ・11月の代表・強化選手の決定後から1月の大会終了までに強化練習会や強化合宿を計画する。詳細は代表・強化選手が決定後に周知する。